opusdei.org

属人区長のメッセージ(2023年1月7日)

オプス・デイ属人区長、フェルナンド・オカリス神父は、新年の挨拶を送ると共に、臨時総会を4月12から16日に開催することを発表します。

2023/01/07

愛する皆さんへ。イエスが私の子ど もたちを守ってくださいますよう に!

降誕節が終わろうとしています。神 であり、「私たちのためにお生まれ になった」(イザヤ9,5)幼子の神秘を観想してきた実りとして、恩恵によって、他者のために生きる効果的な望みが、ますます大きくなるように神に願いましょう。

ご存知のように、今はじまった新しい年には、臨時総会が開催されます。それは、教皇様の依頼に応えて、属人区の規約の変更について適切な検討を行うためです。臨時総会は、復活祭の週にあたる、4月12日から16日に開催されることをお伝えします。

もちろん、聖ホセマリアが私たちに 伝えたオプス・デイの本質をいささ かも変えるものではありません。教 皇様が指摘されたように、まさし く、カリスマを守り庇護するためな のです(『Ad charisma tuendum』 参照)。

教皇様のご指摘に照らして、規約に 関して必要と思う提案を送ってくれ るように、皆さん全員へお願いしました。法律の厳密な文書であるとがあるとが表を送ることがよれました。となったとはいられました。ことがに感謝して、皆っか状況において、皆っかが、忠実への望みと一つに望みして行く望みで、忠ずイを実現しています。

総会で検討され承認されるための材料を準備するために、すべての提案を整理しているところです。その後、結果について聖座へ送付することになります。

この仕事が、最も良い形で進められるように、皆さんの祈りを頼りにしています。

新年にあたり、心からの愛情を込め て祝福を送ります。

あなたがたのパドレ

ローマ、2023年1月7日

pdf | から自動的に生成されるドキュメント https://opusdei.org/ja-jp/article/Zokujin-Kuchou-no-messeeji-2023-1-7/(2025/11/24)